

相談内容概況

山形いのちの電話では、現在約90名の相談員が、365日午後1時から午後10時まで電話相談を受けております。

2025年の概況は以下の通りです。

【相談内容概況】

2025年に山形いのちの電話には7,039件の相談が寄せられました。昨年と比べ1,070件減少しております。原因としては非通知拒否の設定を2024年10月より実施していることが挙げられます。これは「性的な欲求を満たすための電話」や「相談員を傷つけ罵倒する電話」「いやがらせ・いたずら電話」などは非通知による電話が多いと判断されるため、これらの電話から相談員を守ることを目的に設定したものであり、当団体ホームページにも非通知の相談電話はお受けすることができない旨を記載し告知しております。今後も受け手（相談員）を守る対応についても十分配慮していきます。

電話相談の利用者は、例年通り男性の割合が高く、男性は3,809件、女性は3,192件で、その他38件でした。また、男性では50代が最多となっており、40代、60代が続いております。女性は60代が最多であり50代、40代と続いており最多となる年代が違ってまいります。

年齢層では、昨年同様50代が最も多く、ついで60代、40代、30代の順に多くなっており、中高年の方からの相談が中心となっております。

【相談内容】

相談内容の分類では、今年は「精神」に関する相談が最も多く1,592件、次いで「人生」「家族」「対人」「身体」と続きました。

男女の特徴として、「人生」「男女」「身体」「精神」においては男性が多く、女性は「家族」「夫婦」「対人」が多くなってまいります。

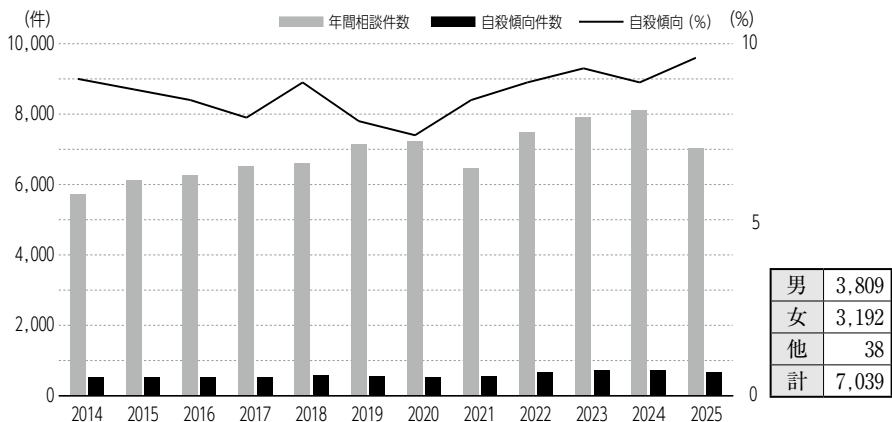
自殺傾向が見られた相談は679件、9.6%で、昨年の8.9%より増加しております。年代別では40～60代で割合が高い傾向にあります。

【自殺予防フリーダイヤル】

山形いのちの電話は、厚生労働省の自殺予防対策の一環として毎月10日に「自殺予防フリーダイヤル」に引き続き参加しております。2025年の受信件数は945件で、前年比282件の増加となりました。これは3月と9月に1週間続けて行った「自殺予防いのちの電話フリーダイヤル連続168時間」の実施や、相談者における認知度の上昇などが考えられます。このうち自殺傾向が見られた相談は201件（男性86、女性113、その他2）で全体の21.3%を占めており、通常の電話相談（9.6%）に比べ高くなってまいります。

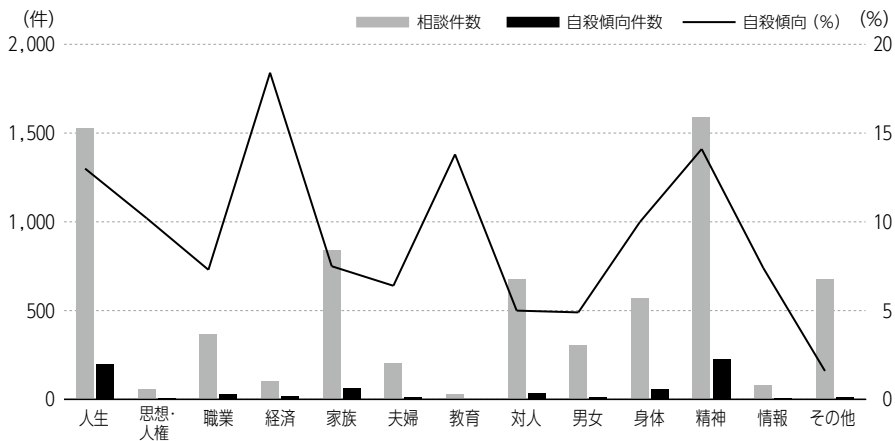
山形いのちの電話では、悩みや苦しみを抱えて生きる力を失いかけておられる方々に、ふたたび生きる力を取り戻して頂くことを願い、電話相談活動が続けております。これからも皆様からの温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

① 年間相談件数と自殺傾向件数の推移



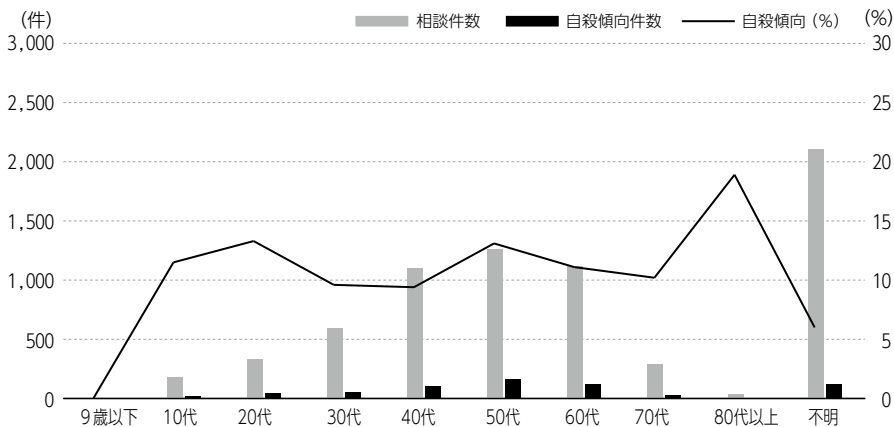
年 度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
年間相談件数	5,713	6,124	6,252	6,532	6,615	7,131	7,240	6,464	7,480	7,903	8,109	7,039
自殺傾向件数	515	533	525	516	592	555	539	542	664	738	719	679
自殺傾向(%)	9.0	8.7	8.4	7.9	8.9	7.8	7.4	8.4	8.9	9.3	8.9	9.6

② 内容別相談件数と自殺傾向件数



項 目	人生	思想・人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相 談 件 数	1,529	59	368	103	841	204	29	679	306	570	1,592	81	678	7,039
自殺傾向件数	199	6	27	19	63	13	4	34	15	57	225	6	11	679
自殺傾向(%)	13.0	10.2	7.3	18.4	7.5	6.4	13.8	5.0	4.9	10.0	14.1	7.4	1.6	9.6

③ 年代別相談件数と自殺傾向件数



④ フリーダイヤル内容別相談件数と自殺傾向件数（毎日FD含む）

